

新国立劇場情報センター上映会

～新国立劇場の公演記録映像をお楽しみください～

5F 情報センターでは、新国立劇場主催公演の映像を大画面でお楽しみいただける上映会を実施しています。

1 1月12日(日) 13:30 オペラ「カルメン」

(2010年6月13日公演 / 2時間42分)

2007年に絶賛を博した鶴山仁演出の再演です。指揮者にマウリツィオ・バルバチーニ。そしてタイトルロールはアメリカ、オーストラリアを中心に活躍しているキルスティン・シャベス。ドン・ホセ役にトルステン・ケール、エスカミーリョ役にジョン・ヴェーグナーと、日本でも既に知名度が高い歌手を招聘しています。



4 4月6日(日) 13:30 オペラ「ばらの騎士」

(2011年4月10日公演 / 3時間25分)

尾高オペラ芸術監督が最も愛するドイツ後期ロマン派を代表するR.シュトラウス作品。2007年に英国の名匠ジョナサン・ミラーにより演出されたプロダクションを『ばらの騎士』初演100周年を記念して再演します。時代背景を、原作にある貴族文化が頂点に達した18世紀のウィーンから、1912年に置き換えた演出も注目です。



2 2月9日(日) 13:30 バレエ「白鳥の湖」

(2012年5月6日公演 / 2時間10分)

定番クラシック作品の中でも絶大な人気を誇る作品。新国立劇場版『白鳥の湖』は、牧阿佐美前芸術監督が2006年に改訂・振付、格調の高さはそのままにイギリス人美術家カザレットによる現代的で洗練された色彩感覚が印象的な舞台です。小野絢子・福岡雄大キャスト版を上映します。



5 5月11日(日) 13:30 オペラ「魔笛」

(2013年4月17日公演 / 2時間40分)

モーツァルトの死の年、1791年に書かれ、初演以来今日まで世界中で愛される不朽の名作『魔笛』。美しい旋律がたくさん詰まった宝石箱のようなオペラで、子どもから大人まで楽しめる愛と冒険のファンタジーです。公演はオール日本人キャストで行われ、指揮は2011年10月公演の『サロメ』で好評を博した名匠ラルフ・ヴァイケルトを迎えています。



3 3月9日(日) 13:30 演劇「サロメ」

(2012年6月15日公演 / 1時間38分)

アイルランド人の作家オスカー・ワイルド初のフランス語による戯曲『サロメ』。本作品は、小説家・平野啓一郎による見事な現代語新訳です。この平野版『サロメ』の演出にあたるのは、新国立劇場初演出となる宮本亜門。そしてタイトルロールには、多部未華子を抜擢。群集劇ならではの多彩な面々による舞台をお楽しみください。



6 6月1日(日) 13:30 オペラ「トスカ」

(2009年12月5日公演 / 2時間4分)

2003年以来6年ぶりの再演となったイタリア・オペラ屈指の名作プッチーニ『トスカ』。アントネッロ・マダウ＝ディアツツの演出は、正統派そのものの美しく重厚な舞台です。そこから繰り広げられる劇的なドラマをヨーロッパの主要な歌劇場で主役を務めている歌手が熱演します。



※いずれも入場は無料、事前予約も不要です。(先着30名程度)

※上映時間は一挙上映した場合の目安時間です。2時間を超える作品の場合は、幕間に10分程度の休憩が入ります。

＜お問い合わせ＞

新国立劇場 情報センター閲覧室 TEL 03-5352-5716